

## 公益財団法人ハーモニック伊藤財団

2022 年度 事業計画書  
( 自 2022 年 6 月 1 日 至 2023 年 5 月 31 日 )

### I 公益目的事業

#### 1. 助成事業

##### (1) 助成対象分野

当財団の助成対象分野は、科学技術分野と文化芸術分野の 2 分野であり、学術的意義及び社会的意義並びに期待効果などの選考方針を満たしているものに助成を行う。

具体的には、科学技術分野とは「科学技術に関する学術的、技術的な研究」を対象とし、文化芸術分野とは「文化芸術分野の学術的な研究並びに美術・工芸の振興活動」を対象とする。

##### (2) 2023 年度募集関係

###### ① 募集活動

2023 年 4 月より開始する研究及び活動に対して助成金支給希望者の公募を次のスケジュールで行う。

募集期間 2022 年 8 月 10 日～2022 年 10 月 20 日

###### ② 助成金額及び助成件数

上記(1)に記載の 2 分野に対し、規模に応じて 1 件当たり 100 万円程度とし、具体的な上限金額については申請者の応募状況や財団の助成趣旨に合った応募者の人数等を踏まえて決定する。(2 分野合計 10 件程度を予定)

###### ③ 選考委員会

2022 年 8 月 10 日から 2022 年 10 月 20 日迄に応募があった助成金申請者に係る選考委員会を 2023 年 2 月中旬(予定)に開催する。

###### ④ 助成金贈呈式及び成果報告会の開催

2023 年 2 月に決定する 2022 年度の助成金支給対象者に対する贈呈式並びに 2021 年度以前の助成金支給決定者(発表者を除く。)の成果報告会を 2023 年 4 月に開催する。

#### 2. 美術館事業

##### (1) 展示

###### ① 開館時間等

- ・ 開館時間 10 時 00 分～16 時 00 分
- ・ 休館日 展示替え期間
- ・ 入館料 無料

###### ② 企画展

- ・ ～2022 年 9 月予定 『アイルランド／アイスランド紀行・詩集』展
- ・ 2022 年 9 月～2023 年 4 月予定 『開館 20 周年記念特別展 飯田善國 裸婦シリーズ』展 第 1 回展示 (仮題)
- ・ 2023 年 4 月～2023 年 9 月予定 『開館 20 周年記念特別展 飯田善國 裸婦シリーズ』展 第 2 回展示 (仮題)

(2) 美術品の収集、保護、修復

当財団のコレクションを補完する美術品の購入、寄託及び寄贈の受入れ適宜行う。また、収蔵美術品について保管、整備状況を確認し、維持管理を図るとともに、修復が必要な美術品には、必要な修復を行う。

(3) 調査、研究

収蔵美術品の調査、研究を行い、今後の展示の企画、広報等に反映する。

(4) 教育普及

① 第18回安曇野アートライン展に出展

日程：2022年11月23日～12月18日予定

会場：国営アルプスあづみの公園 堀金・穂高地区（あづみの学校多目的ホール）

時間：公園の開園時間に準じる。

② 安曇野市内の小学生を対象とした見学会を開催し、芸術文化に触れる機会を提供する。

③ より多くの人々に来館していただけるよう施設案内パンフレット、ポスター、チラシ、WEBサイトなどの充実を図っていく。

④ その他加盟している安曇野アートラインの活動

・出張美術館・・・小谷村立小谷中学校にて2022年9月～11月の2日間（予定）

(5) 美術品の館外貸出

信頼出来る機関からの申請で、有意義な展示、催事とみなすことが出来、運搬、展示環境に問題が無いと想定される場合は、収蔵美術品の館外貸出を行う。

3. 公演事業

ハーモニックコンサートを、安曇野市民を中心に広く一般を対象として次の通り開催する。  
なお、コンサートの収益金（入場料相当額）は、安曇野市へ寄贈する。

- ・ 開催日 2023年1月14日（予定）
- ・ 開催場所 安曇野市豊科公民館
- ・ 演奏 徳永 二男(ヴァイolin・指揮)・堤 剛(チェロ)・練木 繁夫(ピアノ) 巨匠トリオ
- ・ 入場料 1,000円
- ・ 定員 先着300名

4. 講演会事業

ハーモニック講演会を、松本・安曇野市民を中心に広く一般を対象として次の通り開催する。

- ・ 開催日 未定
- ・ 開催場所 ホテルブエナビスタ（長野県松本市）
- ・ 講師 未定
- ・ 入場料 無料
- ・ 定員 先着300名

II 収益事業

1. 不動産賃貸事業

TRIADの内、I・K KAN（研究棟）及び守衛棟を引き続き賃貸する。

III その他

当財団の継続的な運営を図るための必要な整備を行っていく。  
また、新型コロナウイルス感染症の拡大の状況に応じて、各事業の中止、休止、延期等を適宜判断する。

以上